

TTC標準
Standard

JF-IETF-RFC3329

SIP におけるセキュリティ能力交換方式

(Security Mechanism Agreement for
the Session Initiation Protocol (SIP))

第 1.0 版

2009 年 5 月 27 日制定

社団法人

情報通信技術委員会

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE



本書は、（社）情報通信技術委員会が著作権を保有しています。
内容の一部又は全部を（社）情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

目次

| | |
|---------------------|---|
| <参考> | 4 |
| 1. 標準の概要 | 5 |
| 2. 本標準で規定する内容 | 5 |

<参考>

1. 国際勧告等との関係

本標準は、IETFにおいて制定されたRFC3329に準拠している。

2. 上記国際勧告等に対する追加項目等

2.1. オプション選択項目

特になし

2.2. ナショナルマター項目

特になし

2.3. 原標準に対する変更項目

特になし

3. 改版の履歴

| 版数 | 制定日 | 改版内容 |
|---------|-----------------|------|
| 第 1.0 版 | 2009 年 5 月 27 日 | 制定 |

4. 工業所有権

TTCの「工業所有権等の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTCホームページで公開されている。

5. その他

(1) 参照する主な勧告、標準

IETF RFC: RFC2119, RFC2246, RFC2401, RFC2402, RF 2403, RFC 2404, RFC2406,
RFC2409, RFC2434, RFC2451, RFC 2617, RFC 3261, RFC3263, RFC4083
3GPP仕様: TS 33.203 v5.3.0 (Rel5,2002)

(2) 本出版は、具体的な規定内容を含んでいない。規定はすべて準拠元であるIETF RFCによっている。

具体的な規定内容はRFCを参照する必要がある。

6. 標準作成部門

信号制御専門委員会

1. 標準の概要

本標準は、セッション開始プロトコル(SIP)のユーザエージェントとその次ホップの SIP エンティティ間で使用されるセキュリティメカニズムをネゴシエーションする為の新規機能性を定義する。この新規の機能性は、SIP エンティティ間でセキュリティメカニズムを選択することについて既存方式を補完する。

2. 本標準で規定する内容.

本標準で規定する内容は下記の IETF RFC による。

IETF RFC3329: 「Security Mechanism Agreement for the Session Initiation Protocol (SIP)」